

江原千花主催 演劇公演

# 父と暮せば

名作 二人芝居  
上演決定！

脚本：井上ひさし

演出：横山由和

出演：江原千花・金子達

照明/舞台美術：(株)やの舞台美術

舞台監督：中原和樹(もんもちプロジェクト)

音響：佐川幸久

チケット発売中 前売り 3,000円／当日 3,500円

※全席自由席※

日時

2019年2月7日(木) 18:30開演

2月8日(金) 13:30開演 / 18:30開演

2月9日(土) 11:00開演 / 14:30開演

※各公演とも30分前開場

会場

下関市生涯学習プラザ 小ホール

〔父・竹造役〕

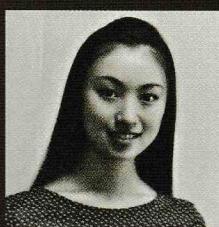
金子達



1943年東京都巢鴨生まれ  
帯広三条高校・中央大学卒。テアトル・エコーと  
銅鑼の両劇団を経て、現在はフリー  
2017年下関市豊浦町川棚へ転居  
<主な出演歴>  
テレビ 「利家とまつ」「北条時宗」「武蔵」  
「はみだし刑事純情系」「任侠ヘルパー」など。  
舞台 「罪と罰」「炎の人」「風が吹くとき」「無頼漢」  
木暮実千代生誕百年記念「オトン」和田輔役など。

〔娘・美津江役〕

江原千花



1995年下関生まれ、梅光学院中学校・高等学校卒業。  
下関リーディングの会代表 2011年度準ミス日本  
2016ダイワロイヤルホテルズイメージモデル  
<主な出演歴>  
北九州芸術劇場「ギミック」  
せんかわ劇場 音楽劇「橋を渡る」主演  
山梨県立県民文化ホール 生演奏創作音楽劇「ヤマガヒ」  
木暮実千代生誕百年記念「オトン」木暮実千代役  
閑門時間旅行 長崎朗読劇「波の下の都」など。

〔演出〕

横山由和



昭和音楽大学教授。1977年に劇団音楽座を結成、ミュージカルの脚本・演出を手がける。

1988年以降、音楽座解散まで座付き作家兼演出家。

1983年より1998年までNHK「おかあさんといっしょ」の構成を担当。

<主な受賞作品>

1989年文化庁芸術祭賞(受賞作品「とってもゴースト」)

1991年第25回紀伊國屋演劇賞(「シャボン玉とんだ宇宙まで飛んだ」「とってもゴースト」の脚本・演出に対して)

1994年第1回読売演劇大賞 優秀作品賞(受賞作品「アイ・ラブ・坊ちゃん」)

1995年第2回読売演劇大賞優秀作品賞(受賞作品「泣かないで」)

チケット取扱い



Chika.E Office \* オンラインショップ

<https://eharachika.cart.fc2.com/>

下関市生涯学習プラザ / シーモール ラン

公演情報ホームページ

公演に関わる様々な情報を公開しています。  
是非、ご覧ください。



# 父と暮せば

脚本：井上ひさし

こまつ座で1994年に初演された作品。

第2回読売演劇大賞優秀作品賞受賞作

以後、こまつ座での再演はもちろん

各地で上演されている。

書籍は1998年に新潮社より刊行され、

世界各国の言語に翻訳されている。

2004年には映画化もされた。



「うちはしあわせになつてはいけんのじや。

じゃけえもうなんもいわんでつかあさい」

物語の舞台は戦後の広島。

戦火を生き延びた美津江は、図書館で働きながら、

土地に伝わる昔話を語り継いでいた。

戦時中の資料を求めて図書館にやってくる青年に恋心を寄せつつも、

「自分が幸せになつてはいけない」と気持ちを押し込める美津江。

雷に怯え、原爆で負った左腕の傷みが、時々彼女を襲う。

苦悩する美津江に、時に優しく、

時に熱を込めて語りかけるのは、父・竹造。

町は戦火に焼かれようとも、人の命は奪われようとも、

大事な何かが、確かに残っていた。

「おまいは生きとる」

戦争とは。親子とは。そして、生きるとは——。

戦争の時代を生きた親子と、深い愛の物語。

演出 横山由和  
舞台監督 中原和樹（もんもちプロジェクト）  
舞台美術 矢野節（株式会社やの舞台美術）  
照明 矢野郁子（株式会社やの舞台美術）  
音響 佐川幸久  
編集 青木紀子  
撮影 大野真代  
制作 江原美千代  
衣装補佐 竹中タケ子  
企画製作 Chika.E Office  
主催 江原千花  
協賛 株式会社井上商店・株式会社浅田倫・いとう整形外科  
後援 下関市・下関市教育委員会・(公財)下関市文化振興財團  
(公財)熊谷美術館・梅光学院同窓会  
KRY山口放送・山口新聞社・COME ON! FM



このリーフレットを手に取ってくださっている貴方は  
演劇に、どんなイメージを持っているでしょうか。  
私にとって舞台は、生きる事のすばらしさを感じさせてくれた  
特別な場所であり、嬉しいことも悲しいことも、悩ましいことも  
すべてを還元できるところ。未知の人生に出会い、自分の人生を  
ふり返り、他者と共に演劇は、いつも新しい気付きをくれます。  
大好きな下関で、作者・井上ひさしさんの伝えたかったことを  
そして、私は想像することしか方法を持たない、美津江の心のゆらぎを  
今の私に出来るかぎり、丁寧に、繊細に、大切にとりだして  
いまの時代を生きている、すべての人に伝えたいです。  
素晴らしい座組の皆様とともに、演劇のちから、舞台の魅力を  
しっかり感じていただけるよう、準備してまいります。  
ぜひ、ご観劇ください。

江原千花

## お問い合わせ

Chika.E Office (江原)

〒750-0075 山口県下関市彦島江の浦町1-9-16

Tel/Fax 083-268-1668

E-Mail chika\_eofficial@oct.zaq.jp

Homepage <http://eharachika.web.fc2.com/>

会場：下関市生涯学習プラザ 小ホール



〒750-0016 山口県下関市細江町三丁目1番1号

■下関駅より徒歩約15分 / ■バス「細江町バス停」下車徒歩約5分